

【評価実施概要】

事業所番号	札幌中0170100903		
法人名	はまなす介護センター株式会社		
事業所名	はまなす介護センター苗穂		
所在地	札幌市中央区北2条東9丁目11-8 (電話)011-223-2020		
評価機関名	NPO法人福祉サービス評価機構Kネット		
所在地	札幌市中央区南1条西5丁目7 愛生館ビル601B		
訪問調査日	平成19年8月23日	評価確定日	平成19年10月11日

【情報提供票より】(2007年 7月23日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成)15年 5月 1日		
ユニット数	3 ユニット	利用定員数計	27人
職員数	21人	常勤21人, 非常勤0人, 常勤換算21人	

(2) 建物概要

建物構造	鉄筋コンクリート造り		
	4階建ての 2~4階部分		

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	47,000 円	その他の経費(月額)	19,000 円
敷金	(有) (室料の1ヶ月分) 無		
保証金の有無 (入居一時金含む)	(有) (無) 円	有りの場合 償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり		967 円

(4) 利用者の概要 (7月23日現在)

利用者人数	27名	男性 6名	女性 21名
要介護1	4名	要介護2	8名
要介護3	6名	要介護4	8名
要介護5		要支援2	1名
年齢	平均 86歳	最低 72歳	最高 94歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	札幌厚生病院 クラーク病院 斎藤医院 山口歯科医院
---------	---------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

JR苗穂駅近くに建ち、利便性が高いので多くの家族が面会に訪れる。また総合病院がすぐ近くにあるので安心度も高い。鉄筋4階建マンション風の建物は重厚感があり地域にしっかりと馴染んでいる。1階には喫茶コーナー・スナックコーナー・掘りごたつ風の小上がりがあり入居者の娯楽の場として利用されている。また玄関横にはプランターが並べられ可憐な花々が入居者と職員の手で植えられている。職員は笑顔を絶やさず一人ひとりの希望に沿った支援が出来るように、常に介護される側の立場に立ち高齢者介護に取り組んでいる。3ユニット間の意思統一の為、午後1時には各ユニットの代表が集まり連絡会議を日課として行っている。今後も質の高いケアを実践されると共に、地域ケアの一つとしてグループホームの役割を地域に示し、今以上に地域住民から支援されるホームであるよう期待したい。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	前回での主な改善課題は全職員が意識的に取り組みクリアしている。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	職員全員で自己評価し、外部評価の結果を今後のサービスに生かすよう取り組んでいる。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	前回の運営会議で取り上げられた検討事項や懸案事項をスタッフ全員で話し合い、取り組んでいる。市の研修会、中央区のグループホーム研修会には積極的に参加し交流をしている。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	開設時から家族会を設けており、苦情・意見に迅速に対応している。各フロアーには意見箱を設置している。写真入りのはまなす便りを発行し日々の暮らしぶりを報告。また家族の訪問時には近況を話している。遠方の家族には電話・郵便等で個別にきめ細かく対応している。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	町内会行事・会合には積極的に参加し地域の人々との交流を図り、また園便りを回覧し地域の理解がえられるよう努力している。

評価結果（詳細）

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	運営理念『幸せになる』と、ケア理念『私達は入居者の方に対して 笑顔で優しく 毎日楽しく 一人ひとりを尊重し 心と余裕のある ケアを提供します』も作り、安心と尊厳のある生活に日々取り組んでいる。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念はホーム内の見やすい場所に掲出されており、家族にも分かるような配慮がなされている。		すべての職員が理念を共有し実現出来るよう、さらに日々のミーティングの中で具体化した話し合いを進めるよう期待したい。
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	町内会行事・会合には積極的に参加し、地域の人々との交流を図り、また園便りを回覧し地域の理解がえられるよう努力している。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	全職員で自己評価に取り組み、外部評価の結果を今後のサービスに生かすよう取り組んでいる。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>前回の運営会議で取り上げられた検討事項や懸案事項をスタッフ全員で話し合い、取り組んでいる。</p>		
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>市の研修会、中央区のグループホーム研修会には積極的に参加し交流をしている。</p>		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>写真入りのはまなす便りを発行し、日々の暮らしぶりを報告。また家族の訪問時には近況を話している。遠方の家族には電話・郵便等で個別にきめ細かく対応している。</p>		
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>開設時より『家族会』を設けており苦情・意見に迅速に対応している。各フロアーには意見箱を設置している。</p>		<p>『家族会』を知らない家族もいるので、園便り等で周知徹底をはかり、家族会の力を活用するよう期待したい。</p>
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>今年度より職員個々のスキルアップの為に各ユニット一名が交替し、スタッフ全員が馴染みの関係になれるようにしている。</p>		


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>職員は法人内外の研修を受けられるように計画をたて、順番に参加出来るようにしている。</p>		
11	20	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>中央区の管理者会議にはその都度出席している。他グループホームとは経験交流を図りケアの向上に生かしている。</p>		
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>入所前には事業所見学・利用者との交流をし、また職員は徐々に馴染めるようにさりげなくサポートしている。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>日々共に過ごしながら一人ひとりの希望に沿った支援が出来るように、常に介護される立場に立って取り組んでいる。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>表情・行動を読み取り、意思の疎通に努めている。常に利用者の視点に立ち話し合いながら意向の把握に努めている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>自分らしく生活できるように利用者・家族の意見・希望・要望を聞き、職員全員で話し合い意見交換をしながら介護計画を作成している。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>利用者・家族の要望を取り入れケアプランを作成し、現状に応じた見直しをしている。変化が生じたときはその都度対応している。</p>		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>買い物・通院・送迎等可能な限り柔軟に対応し、支援している。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>年1度の健康診断の実施。週一度の往診のほか、利用者・家族の希望するかかりつけ医にも受診している。家族が同行できない場合、職員が付き添っている。</p>		
19	47	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>出来るだけ早い段階から、全員が方針を共有するよう体制を整えている。</p>		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>プライバシーを損ねることがないように、常に人格を尊重した思いやりのある対応・言葉かけをしている。</p>		
21	52	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>急がせることはせずに、個々のペースに合わせ希望に添った支援している。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	苦手なもの、嫌いなものは無理強いせず別メニューを提供。食事の準備・後片付けも個々のペースに合わせて職員と一緒に楽しんでいる。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	体調や要望を聞き、気持ちよくゆっくり入浴が出来るよう支援している。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	リビングの小上がりスペースには趣味の物を置き、自然に楽しみや気晴らしが出来るよう配慮している。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	お弁当を持って公園に出かけたり、回転寿司で好みの鮨を食べたり、お祭り・さくらんぼ狩り等戸外に出かける機会を多く作り、楽しんでもらえるよう支援している。		今後も家庭の延長のように、近所での買い物・散歩等普通の事を続けていこう期待したい。
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	玄関には、鍵を掛けていない。鍵のかけないケアに取り組んでいる。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>非難訓練は年2回実施。消防署の協力のもと避難経路の確認、消火器の使い方、設備点検も定期的に行われている。</p>		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>管理栄養士のアドバイスのもと、栄養バランスを考えた食事を提供している。見た目も大切なので食欲が出るよう、美しく盛り付けしている。</p>		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>全体的に広くゆったりと作られている。明るいリビングには小上がりもあり、個々が好みの場所で寛いでいる。手作りの作品・季節の花々が飾られ家庭的な雰囲気を出している。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>洗面台付きの居室には、なじみの家具調度品持参しソファ等置き、居心地良く過ごせるよう心がけている。部屋が広いので家族が泊まるスペースもある。</p>		

 は、重点項目。